

令和5年度の活動実績

一般社団法人オートレランス 代表理事 神垣忠幸

一般社団法人オートレランスの初年度活動実績は次のとおりです。

1. 「若いケアラーの居場所 アジハラベイス」事業運営
2. 「無料塾」の事業運営
3. 「こどもの居場所」運営
4. 「働く人が介護のために離職を選ばない」ための企業向けコンサルティング
5. 「望まない孤独・孤立に苦しむ人に向けたコミュニケーション」の質と量の改善
6. 「みまもりあいプロジェクト」の推進
7. 「ケアラー支援条例制定」に向けた活動

上記の1~3は当法人の拠点（大阪市天王寺区味原町7番6号）の3階部分で今年4月に開始した事業。

準備は1月から始め、様々な支援団体や個人から教えと応援をいただき、順調にスタートを切ることができました。特に地元の天王寺区では区役所の担当者と専門職からの協力の結果、校区の小学校の全校生徒に無料塾生徒募集と事業案内の配布が実現できました。また大阪市社会福祉協議会をはじめとする複数の民間支援団体との交流が生まれ、協力者が増えています、ありがたいことです。

4は働く人が介護を理由に離職することを選択しないための企業向けコンサルティング事業。日本政府はこの社会課題が重要であることを明言しています。私自身が公益社団法人認知症の人と家族の会大阪府支部代表を務めていた経験から、介護者支援と遠方の被介護者支援の両方を見渡せるアドバンテージをいかに活かせるかが鍵となっています。働いている方からの介護相談は直接の面談と電話での対応を3名実施しました。ただし、企業との契約に至ることはできませんでした。

5と6は一般社団法人セーフティネットリンケージ（以下、SNL）との提携事業で、「みまもりあいアプリ」の利用者を増加させ、家族介護の悩みや孤独感を和らげ、孤立から救い出そうというプロジェクトです。SNLとの協力関係は非常に良好です。Apple社とGoogle社が認めた唯一無二のSNSアプリ「みまもりあいアプリ」を「福祉SNS」として活用領域を広げることが私たちの価値を高めることにつながります。SNLが関西で実施する活動（羽曳野市、尼崎市、門真市）に協働しています。

7は主に関西の府縣市町村で「ケアラー支援条例」を制定させるための情報共有と組織連携を目指して各支援団体に理解と協力を要請するプロジェクトです。このプロジェクトは私たちが中期的な達成目標としているもので、1~6の事業を進めることで様々な支援団体との協力関係を持つことから構想は具体的な姿をかたち作ると考えています。

2023年5月16日一般社団法人オートランスの誕生に際し

一般社団法人オートランス 代表理事 神垣忠幸

私たちは、ヤングケアラーからシニアケアラーまでのすべての介護家族の生きづらさに寄り添い、考え、広め、支援を実践するために生まれました。また、同時に介護される人々の息苦しさにも同じだけの眼差しを向け、考え続けます。

2023年4月にスタートした「若いケアラーの居場所 アジハラベース」は当法人が特定非営利活動法人 kun こころの宮（長原洋子理事長）と協力して運営するヤングケアラーのための居場所です。この事業は、特定非営利活動法人 kun こころの宮が大阪府との契約主体となり、令和5年度大阪府福祉基金地域福祉振興助成金の交付を受けて実施しています。

介護する人と介護される人のどちらもが背負ってしまう重荷はどこから来るのか、私たちは考え続けることにしました。

代表理事略歴

1983.03 (S58) 同志社大学法学部政治学科卒業

1983.04 (S58) 株式会社内田洋行入社

1988.06 (S63) 独立起業

1990.09 (H02) 株式会社システック設立

* オフィスデザイン、設計業務、業務用プログラム開発、運用指導、データベース設計開発、2D3Dデータ作成、動画コンテンツ制作、WEBサイト設計管理、WEBコンテンツ、マンガを使った広告物制作など

2016.09 (H28) 株式会社ジェイシーシー入社

* 旧知の経営者から体調不安を理由に入社を請われ、株式会社ジェイシーシーに入社、転籍（翌年8月経営者死去）

2020.10 (R02) 公益社団法人認知症の人と家族の会大阪府支部代表就任

* 2011年母親の認知症症状発生を契機に認知症の勉強と研究を始め、その後家族の会に入会。認知症介護家族支援、相談業務をボランティアで続け、世話人、副代表を経て代表に就く。「認知症移動支援ボランティア育成事業」に着手しクラウドファンディングで初年度の事業資金を調達、翌R3～R4年度は大阪府地域福祉助成金を得て事業を実施。

2023.05 (R05) 一般社団法人オートランス設立

* 認知症介護家族だけではなく、若い介護者（ヤングケアラー）、被介護者の生きづらさに寄り添い、考え、支援するために一般社団法人オートランスを設立、社会課題の解決と事業性の両立を目指している。